当院における感染防止対策

1. 当院では米国小児科学会の提言する標準予防策に準じて行っています。
2. 感染症が疑われる発熱患者さんは一般患者さんと隔離した待合室、診察で診療しています。また診療時間も15分間隔で枠を設け、１枠に1組の患者さんを診療します。
3. 予防接種、乳幼児健診などの保健診療は、特別の時間枠を設けて行っています。
4. 院内では窓、扉を開放し、換気扇や室内空気浄化装置を作動させています。
5. 医師は感染症に関わる学会、研究会に出席し情報収集を行っています。また多数の著作物も執筆しています。
6. 院内では常に感染防止対策のミーテイングを行っています。
7. 外来診療における感染防止対策に向上を目指している医療機関として届けています